問わ

深層

世界遺産登録確実に

一転歩み寄り 失態続く韓国に焦り

区の飯倉公館（代表撮影）

との見方が広がっている。

「明治日本の産業革命遺産」の世界文化遺産登録をめぐり対立してきた日韓両政府が21日、外相会談で一転して歩み寄った。日本側が国連教育科学文化機関（ユネスコ）諮問機関のお墨付きで登録に自信を深め、妥協を急がない姿勢を示していたため、韓国側は今後の協力を演出する形で和解を図るのが得策と判断したとみられる。政府関係者の間では「産業革命遺産の登録は確実になった」

文化財の専門家でつくる諮問機関は、8県23施設を学術的に評価して産業遺産としての価値を認め、5月4日にユネスコに登録を勧告した。しかし、韓国側はうち7施設に戦時中、朝鮮半島出身者が徴用された歴史があるとして「世界遺産の精神に合わない」と反発。審査に当たるユネスコ世界遺産委員会の構成国に働き掛け、登録反対の多数派工作を続けてきた。

世界遺産委が専門家の登録勧告を覆した例は極めてまれだ。日本側は構成国に文化財としての価値を訴え、今回も勧告を尊重するよう要請。「韓国を支持する国は少ない」との読みもあり、譲歩を待つ構えだった。

一方、中東呼吸器症候群（MERS）や旅客船セウォル号事故への対応などで失態が続く韓国の朴槿恵政権には、焦りがあった。対立を続けたまま登録を許せば外交的敗北の印象が強まり、国民の批判が高まるとの計算が働いたとの見方もある。

日本の期待に沿う形で朴氏が開催を最終決断するかは依然不透明だ。日本外務省筋は「会談時期を現時点で占うのは難しい」と漏らした。

日本からの投資減少や円安ウォン高を背景に、韓国で応じないとする従来方針から軌道修正を模索している。米国が対日関係改善への努力を促しているほか、

高浜原発そばに津波跡

福井大確認 規制委、関電に調査促す

原子力規制委員会の審査で、2月に「合格」と認められた関西電力高浜原発3、4号機（福井県高浜町）そばの若狭湾沿岸で、14～16世紀に起きた津波の痕跡を福井大などのチームが21日までに確認した。

津波の規模は不明で関電は「津波評価や対策に影響を与えるものではない」としている。一方、規制委は取材に対し「安全を脅かす方向につながる情報かどうか留意して、結論ありきではなく検討したい」と関電に調査を促す考えを示した。

若狭湾沿岸では、1586年の天正地震に伴う大津波で大きな被害が出たとの説がある。関電も数年前に調査を行い「痕跡はなかった」としたが、今回の発表地点は調査していなかった。

福井大の山本博文教授（地質学）らは、高浜町内の海に流れ込む川沿いの低地を掘削。深さ1㍍より浅い地中で、貝殻などが交じった厚さ1～20㌢の砂層を確認した。砂層は海岸から500㍍以上、内陸側にあった。高浜原発からは南東に6～7㌔の地点。

砂層の上下から得た試料の炭素同位体で年代測定し、14～16世紀に起きた津波の痕跡と推定した。海と砂層が見つかった低地との間には高さ10㍍前後の砂丘があるが、山本教授は「砂丘を全面的に乗り越えるほどではなく、川を逆流したのではないか」と話している。

「天正津波」をめぐっては「地震の後、大津波で町が壊滅した」などの史料が残っている。史実とすれば大津波で、砂層などの痕跡は広範囲で見つかるとみられる。山本教授は「天正津波の可能性はあるが、根拠が足りない。現状では（天正時代と同じか近い時代に）津波があったとしか言えない」と話した。

両首脳 相互に行事出席

きょう国交正常化50年 友好姿勢強調

【ソウル共同】22日の日韓国交正常化50年を記念し両国で開かれる行事に、安倍晋三首相と韓国の朴槿恵大統領が相互に出席することが分かった。安倍氏は東京で、朴氏はソウルで、それぞれ相手国の大使館が開く祝賀レセプションに参加する。韓国大統領府が21日発表した。ともに関係修復に積極的な姿勢をアピールする。

韓国大統領府は「両国首脳の出席は、両国関係を今後、未来志向的に発展させていくことに寄与すると期待される」と表明した。

安倍氏は国会日程を理由に行事への出席は難しいと関係者に伝えていたが、国交正常化50年を重視する観点から出席する方向に転じた。外交筋によると、あいさつに立つ予定。この日の午後は参院決算委員会が開かれ安倍氏も出席するが、行事の開始時間までに終了する見通しだ。

朴氏の行事出席に関しては、反日デモ発生の恐れがあることを念頭に、韓国政府関係者は「警備上の問題をクリアできるか見極める必要がある」と語っていた。安倍氏の対応を受け、出席を決断したとみられる。

これまで両国政府は、両首脳が行事にメッセージを送り、関係者に代読させる案を検討していた。

◆横浜の在宅医ら、「みとり」援助士養成へ　高齢化に伴い亡くなる人の数が増えていく中、自宅や施設で穏やかな最期を迎えられるよう、横浜市の在宅医らが「みとり」に対応できる人材の育成を目的に「エンドオブライフ・ケア協会」（東京）を設立した。約1500人を在宅でみとった経験を持つ「めぐみ在宅クリニック」（横浜市）の小沢竹俊院長が中心となり、7月から医療や介護従事者向けに2日間の養成講座を開く。初回の講座は都内で開催予定。修了後、実際に患者らに対応し、リポートを提出すれば「エンドオブライフ・ケア援助士」として認定する。

ウミガメはハワイで成長

名古屋港水族館 放流20年で日本帰還も

名古屋港水族館の識別番号タグを付け、放流されるアカウミガメ＝5月、愛知県蒲郡市

名古屋港水族館（名古屋市港区）は約20年前からアカウミガメの放流に取り組み、これまでに5千匹以上を太平洋に送り出してきた。調査で、多くが米ハワイ近海で成長することなど謎だった生態の一端を明らかにした。20年の歳月を経て、最初に放流したカメが産卵のため日本に帰還する時期に差しかかるとみられ、生態解明への期待が高まっている。

「人工繁殖の個体は野生に比べて体力が劣りがち。元気に生きているとは」。4月、2012年に沖縄・黒島で放流した絶滅危惧種タイマイが約千㌔離れた鹿児島・屋久島周辺で確認され、水族館は沸いた。ウミガメ飼育担当の松田乾さん（46）も喜びをかみしめた。

同水族館ではウミガメ保護のため放流に力を入れ、10年からはタイマイも加えた。放流を始めたのは1995年。この年、世界で初めてアカウミガメの人工飼育施設で産卵、ふ化に成功した。97年には絶滅危惧種に指定され、これまで愛知近の海域にたどり着き、多くはそのままとどまっているほか、2003～11年には米海洋大気局（NOAA）と共同で甲羅ふ化したアカウミガメ計5038匹を放流した。

識別番号を記したタグを付けているほか、2011年には米西海岸まで回遊していた。

ハワイ北西海域は、暖かい海水と冷たい海水の境がありプランクトンが豊富。餌となるクラゲや、カニやエビが付着した海草も流れ着き、成長に適した場所とみられる。

松田さんは「20年前に放したカメがそろそろ産卵のため陸に上がってくるころ。産卵サイクルが分かれば、生息数の割り出しや保護活動に役立つ」と話している。

県内の大気中放射線量

（1時間単位の実測値の最大）

20日午後5時～21日午後5時		
高松市朝日町	0.055	マイクロシーベルト
さぬき市津田町	0.076	マイクロシーベルト
丸亀市土器町	0.057	マイクロシーベルト
観音寺市坂本町	0.056	マイクロシーベルト

（高松の過去最大0.091マイクロシーベルト）

当法人 理事長 鎌倉伊都夫儀六月十五日
満八十六歳にて召天いたしました
ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご通知申し上げます
なお通夜 密葬の儀は故人の遺志により近親者にて相営みました
追って葬儀並びに告別式は社会福祉法人祷会と社会福祉法人未知の会の合同葬を以って左記の通り執り行います
記
一、日 時 六月二十七日(土)
午後一時～午後二時三十分
一、場 所 公益会館西館
高松市藤塚町三丁目八番九号
一、形 式 キリスト教式
なお誠に勝手ながら故人の遺志により献花料(香典)盛籠の儀は固くご辞退申し上げます
平成二十七年六月二十二日
丸亀市飯山町上法軍寺二六〇〇番地
社会福祉法人 祷 友 会
高松市春日町一二八七番地
社会福祉法人 未 知 の 会
喪主 鎌倉克英
外役職員一同

混雑が予想されますので、お車でお越しの場合は、お乗り合わせにてお願い申し上げます。
公益会館 西館
ダイヤビル・ビジネスホテル
公益会館西館 P 旧11号線
JR栗林駅
高松一高
(087) 833-4242

綾坂出市長 見センター委嘱式、観光ボランティアガイド情報交換会▽24日 男女共同参画街頭キャンペーン▽25日 定例記者会見、四国政経懇話会（高松市）▽26日 部長会議、市まちづくり基本構想・地方版総合戦略策定各種団体懇談会、坂出交通安全協会通常総会、市防災対策庁内検討委員会▽27日 シンポジウム坂出北インターチェンジのフル化実現に向けて～四国の防災と地方創生～、会長杯インディアカ大会▽28日 市成年後

大山さぬき市長 定例記者懇談会▽26日 市議会6月定例会本会議、市交通対策協議会役員会、市交通対策協議会総会、観音寺国際音楽フェスティバル第1回実行委員会▽27日 三豊・観音寺市医師会定時会員総会（23日も）▽23日 県市町村職員共済組合組合会・互助会理事会・評議員会（高松市）▽24日 県東部清掃施設組合議会臨時会▽25日 市社協企画経営会議、鴨庄漁協総会、県後期高齢者医療広域連合運営委

三枝土庄町長 談、北部火葬場プロポーザル審査結果に関する答申▽23日 「ここ ろ」と「からだ」のいきいき健康教室、市町村職員共済組合組合会（高松市）、市町村職員互助会理事会・評議員会（同）▽25日 冒険家阿部雅龍氏の市長表敬▽26日 市議会・全員協議会▽27日 三豊産ぶどうのトップセールス（高松市）、市遺族会総会、三豊・観音寺市医師会定時総会（観音寺市）▽22日 町議会定例会（23日まで）▽24日 北浦地区跡地利用に

筒井三木町長 授と面談（滋賀）、オリーブガイナーズ後援会▽26日 小野寺東大特任教授・佐藤友美子NHK経営委員・愛知県常滑市副市長と意見交換、香川大教育学部保育実習、町ボランティアガイドクラブ総会▽27日 ジェームス・ジャック氏と面談、琴勇輝歓迎会▽28日 わんぱく相撲小豆島場所、旧JA草壁ブルーシーツラボオープニング 23日 神山財会、交流委員会総会、県市町村職員共済組合組合会（高松市）、県

小野琴平町長 会、互助会理事会・評議員会、意見交換会（高松市）▽24日 高松空港ビル定時株主総会（高松市）、町鳥獣被害防止対策協議会総会、町議員年金受給者会懇親会▽25日 県後期高齢者医療広域連合運営委員会（高松市）▽26日 原水爆禁止国民平和大行進、自治労県本部結成60周年記念レセプション（高松市） 22日 町議会定例会本会議（23日も）▽24日 例月出納検査、2015年度町老人クラブ連

栗田まんのう町長 議会定例会一般質問日（23日も）、青少年育成会議役員会▽23日 スポーツ少年団母集団・指導者合同研修会▽24日 町議会委員会（26日まで）▽25日 四国ひとのみらい実行委員会監査、農地行政等に関する意見交換会▽26日 原水爆禁止国民平和大行進激励挨拶▽27日 町男女共同参画推進協議会講演会、町文化財町民講座、琴平高校野球部後援会総会▽28日 ボランティア集会、県神社庁献穀米上納田植祭 22日 町